



国土交通省
中国地方整備局 広島国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and
tourism Chugoku Regional Development Bureau,
Hiroshima National Highway Office

広島国道事務所からの
お知らせ

平成29年 7月25日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

国道31号「中央一丁目交差点」が右折しやすくなります！

～安心・安全な道路交通環境整備を目指して～

広島国道事務所では管内の直轄国道における事故危険箇所等について、順次事故対策を進めています。

このたび、国道31号呉市にある「中央一丁目交差点」において、右折レーンの設置工事が完成し、利用可能となりますのでお知らせします。

■完成日時：平成29年7月27日（木）15:00～

■対策内容と期待される効果

右折レーンを整備することで、右折車からの十分な安全確認が可能となり、右折時の事故の削減等が期待されます。

■具体的な内容については、別添のとおりです。

(問い合わせ先)

国土交通省中国地方整備局 広島国道事務所

副所長（管理） 荒木 勲（あらかい さお）

【担当】交通対策課長 今田 修（いまだ おさむ）

TEL 082-281-4131（代表） FAX 082-286-7897

【広報担当窓口】計画課長 安部 学（あべ まなぶ）

TEL 082-281-4131（代表） FAX 082-286-7897

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>



7月27日 中央一丁目交差点が 右折しやすくなります！



※国土院の電子地形図(タイル)に所在地を追記して掲載

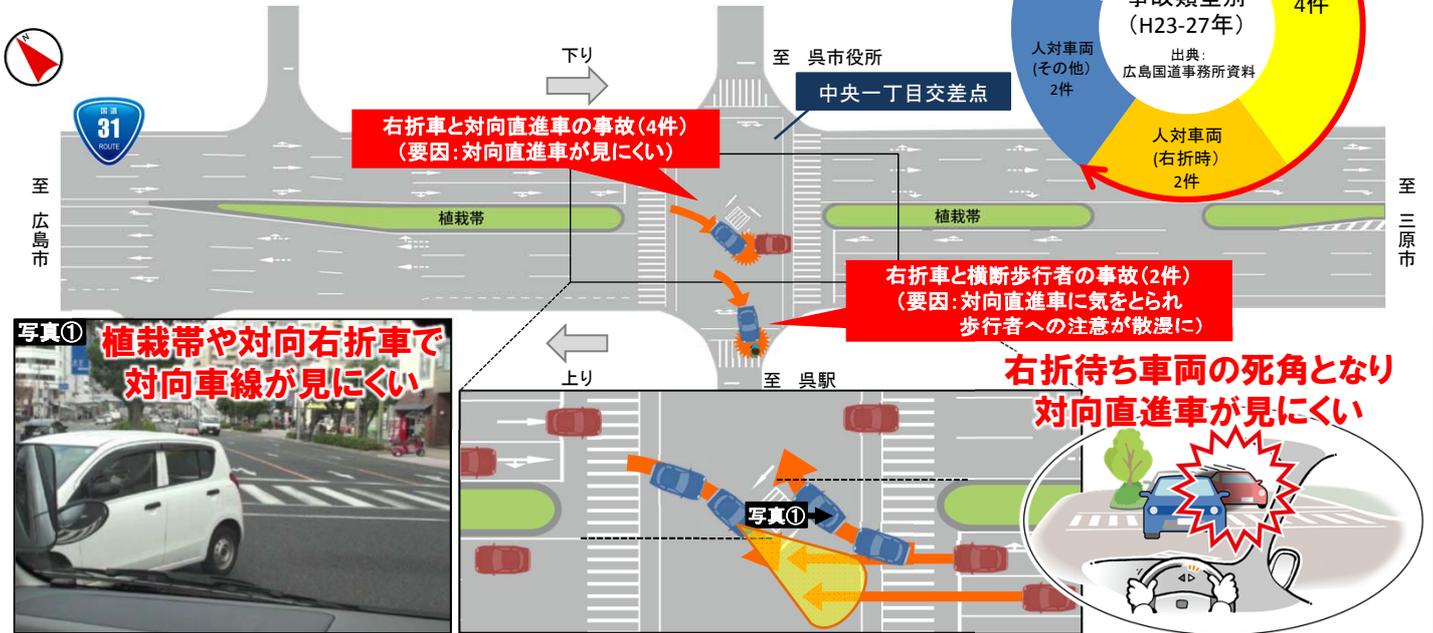
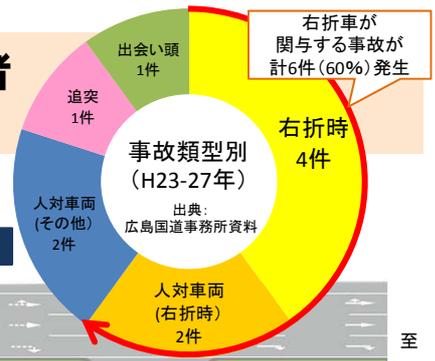
- 呉市中央一丁目地内の国道31号にある中央一丁目交差点は、死傷事故率356件/億台キロで、5年間に10件の事故が発生しており、事故危険箇所指定されています。
- 右折レーンを整備することで、右折車から十分な安全確認が可能となり、右折時の事故の削減が期待されます。

🔦 死傷事故率とは
1万台の車が1万km走行した場合に起こる死傷事故件数

🔦 事故危険箇所とは
死傷事故率が高く、又は死傷事故が多発している特定の箇所に対して、集中的に交通事故対策を実施する取り組み

整備前

下り線の右折車と対向直進車や横断歩行者の事故が多発！



整備後

右折レーンの整備により、対向直進車への視認性が向上！ 十分な安全確認が可能となり右折時の事故の削減が期待されます！

